

特別議題

「21年度以降の執行体制(役員、運営分担等)と基本スタンスについての意見交換」

概ね2005年全日本リレー大会を開催して以降、主催・主管イベントに対し、以下の基本スタンスで取り組んできた。
初心者に配慮したイベントであるとともに、経験者にも満足してもらえる大会を志向し、ホスピタリティある愛好者を育て、かつ会員の資質向上を図りスムーズな世代交代を促進する。
また、協カイベントに対しては
オリエンテーリングの普及推進を図り、スポーツ振興に寄与するため労を惜しまず随時対応する。

それから約15年も経ったが所期の目的は達成されつつあるか、今後も継続することで良いか

協カイベントに対し労を惜しまず随時対応する、ことはできてきたと思うが今後も継続可能か。

またほぼ同じ体制で執行してきたが、そろそろ人心一新は必要ないか

毎年毎回新しい参加者はそれなりにある。ただ1~2年でほぼ参加しなくなる(特に県内在住者)。

「未体験者を体験者にするための施策は順調」、「オリエンティアの満足度を得る施策も順調」であるが、
「体験者を愛好者(初中級者)にするための施策は十分とは言えない」

気が付けば役員の過半数は後期高齢者

今年岡大の学連登録者がいない

執行陣に経験豊かな外部人材の招へいはできないか

大会運営研修会、組織強化合宿、さらには基本技術教室等を開催し運営、指導面はそれなりのノウハウを蓄積してきた。十分でなかったのは競技力向上への実践取り組みかもしれない。

コアオリエンティアを増やす施策の不足か

マイナススポーツに徹すればよいとしても+αが足りない